

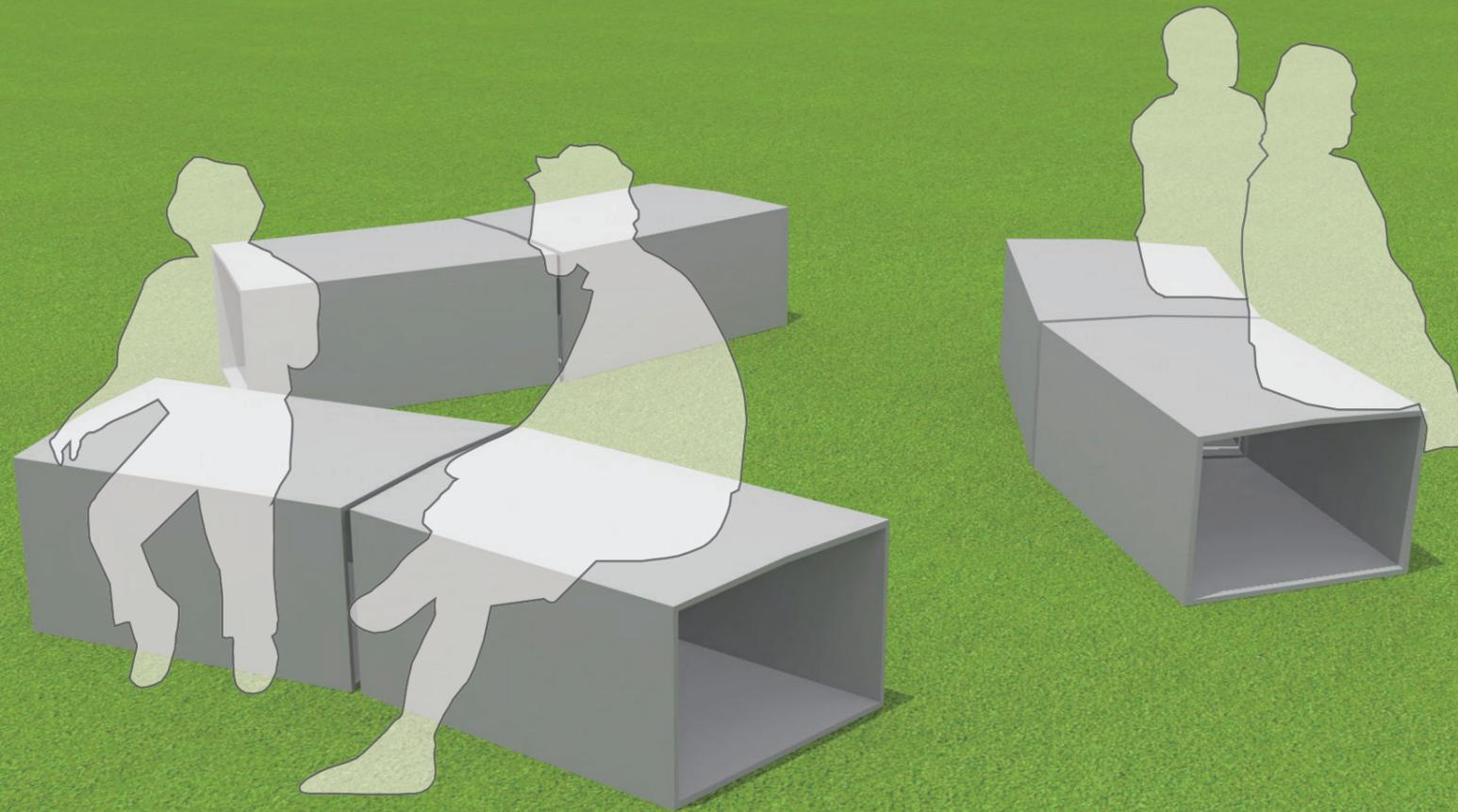
TOYAMA DESIGN TRIAL × 三協立山株式会社

会話が生まれるベンチ

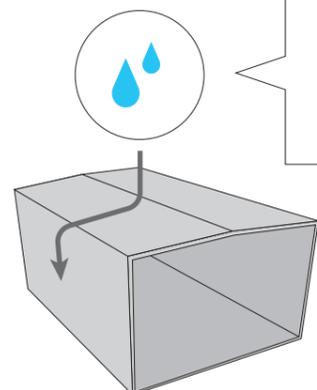
公園に配置することを想定した、アルミ製のベンチを制作した。コロナ禍において、面と向かって話すという機会が少なくなってしまったが、こういう時代だからこそ、人と人が会話する機会を大切にすべきだと考えた。アフターコロナ後において欲しい空間づくりの手助けとなるベンチを提案する。

座った時に、自然とお互いの顔が見えやすくなることを考えてデザインした。向き合うことで、お互いの存在をより感じやすく、かつ、より会話しやすくなるはず。活発なコミュニケーションが行われることを期待する。また、背もたれがないので、どちら側にも座ることができる。配置方法によって様々な展開が可能である。(下図参照)

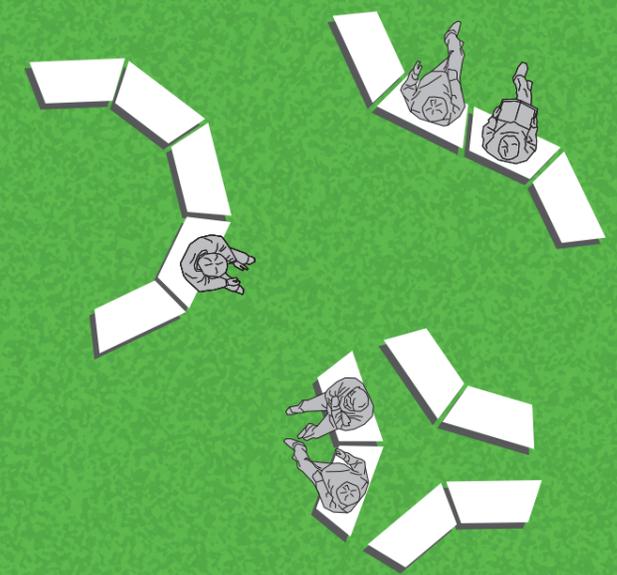
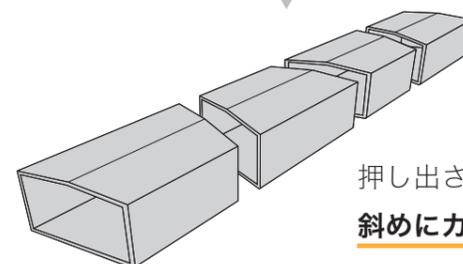
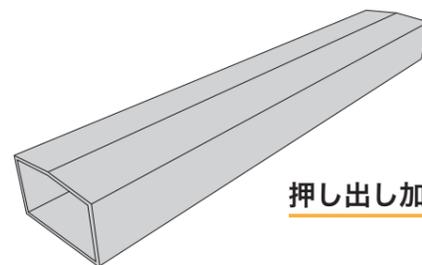
サイズ W800×D550×H400



制作プロセス



座面に1°の傾斜があるので
雨水が溜まらない



使用イメージ